

平成 28 年 5 月 25 日（水）に開催した平成 28 年度第 2 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議 案

(1) 静岡文化芸術大学自己点検・評価委員会規程の一部改正について

ア 趣旨

学校教育法に定められた認証評価の受審に向け、自己点検・評価委員会を開催する必要があるため、所定の規定を現在の組織体制に改正することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 専任教員の採用募集（公募）について

ア 趣旨

専任教員の今年度末の退職に伴い、地域福祉論・社会統計学及び演劇学・西洋演劇史の 2 分野で採用募集を行うことについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(3) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

担当予定の非常勤講師の就任辞退のため、教職課程科目について、非常勤講師 1 名を委嘱することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(4) 受託事業について

ア 趣旨

浜松市からの中山間地域集落の活性化を促進するための地域づくりインターンモデル事業、静岡県からの東静岡周辺地区「文化力の拠点」形成事業費に伴う建物イメージ模型作成業務及び田子の浦みなと公園展望施設管理監修業務の 3 件を、それぞれ受託することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

いずれの受託事業も地域との結びつきに大変意義があるので、今後も取り組んでいただきたい。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 協議事項

第1期中期目標（平成22～27年度）期間実績及び平成27年度実績（案）について

ア 趣旨

第1期中期計画及び年度計画に基づいて平成22～27年度の6年間に実施した教育研究活動、学生支援、地域貢献並びに国際交流等の各事業の主要な実績について、その意見を求める。

イ 主な意見

特になし

3 報告事項

(1) 平成28年度入学者選抜結果について

事務局から、昨年度に比較して、文化政策学部の国際文化学科及び文化政策学科で志願者数が増加したが、その要因としては、地域連携型の学びへの注目度が高まっていることに加え、前年度入試で志願倍率がそれほど高くなかったため、今年度は志願者の人気が高くなる、いわゆる隔年現象による面も考えられ、次年度入試では逆に受験生が敬遠し志願者数が減少する恐れがあるため、広報活動に力を入れていくとの報告があった。併せて、県内外比率、男女比率については、昨年度とほぼ同様であることが報告された。

(2) 平成27年度就職状況について

事務局から、平成27年度卒業生（平成28年3月卒業）の就職率は昨年度と比べ若干下がったが、人数では数名の差によるものであり、ほぼ例年並みであること、就職先の県内外比率（本社所在地による）では、県外就職が県内就職を上回っているが、公立大学法人化以降、県外からの入学者が増え、在学生の県外出身比率が高くなっており、就職先の県内外比率は出身地の比率とほぼ同じ状況になっていることが報告された。

以上により議事を終了した。